

スであることが判明したため、件数から除外した。

以上、6か月、1歳、1.5歳、2歳、2.5歳、3歳、3.5歳、4歳質問票の病歴欄への記入から、脳性麻痺のケースとして62件が抽出された。

#### D. 考察

エコチル調査は現在進行中の調査であり、本研究で用いたデータベースについても暫定のものであることに留意する必要がある。一方で、妊娠期から出産後、子どもが13歳に達するまで長期間追跡調査が継続される全国にわたる大規模調査は他に類をみないものである。

その調査内容は子ども健康に関する広範囲なアウトカムに関する情報収集とさまざまな環境化学物質を含む環境要因に関する分析等が含まれている。脳性麻痺についても、当初から質問票調査の項目に含まれていたものであり、本研究の目的に沿った解析が可能であると

考えられる。

#### E. 結論

エコチル調査で収集されるデータは、本研究の目的に沿った解析が可能なものであると考えられた。

#### G. 研究発表

1. 論文発表  
なし。
2. 学会発表  
なし。

#### H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得  
なし。
2. 実用新案登録  
なし。
3. その他  
なし。

表1. ユニットセンターとその調査地区、同意件数

ユニットセンター	調査地区	リクルート件数		子ども登録数
		母親	父親	
北海道	札幌市北区及び豊平区・旭川市・北見市の一部・置戸町・訓子府町・津別町・美幌町	8,362	2,890	7,745
宮城	気仙沼市・南三陸町・石巻市・女川町・大崎市・涌谷町・美里町・加美町・色麻町・栗原市・登米市・岩沼市・亘理町・山元町	9,217	4,160	8,997
福島	福島県全域	13,134	8,695	12,809
千葉	鴨川市・南房総市・館山市・鋸南町・勝浦市・いすみ市・御宿町・大多喜町・木更津市・袖ヶ浦市・富津市・君津市・千葉市緑区・一宮町	6,192	3,975	5,863
神奈川	横浜市金沢区・大和市・小田原市	6,652	2,444	6,370
甲信	甲府市・中央市・甲州市・山梨市・富士吉田市・伊那市・駒ヶ根市・辰野町・箕輪町・飯島町・南箕輪村・中川村・宮田村	7,337	5,017	7,152
富山	富山市・黒部市・魚津市・滑川市・朝日町・入善町	5,584	3,280	5,354
愛知	一宮市・名古屋市北区	5,721	2,576	5,528
京都	京都市左京区・北区・木津川市・長浜市	3,984	3,147	3,888
大阪	岸和田市・貝塚市・熊取町・泉佐野市・田尻町・泉南市・阪南市・岬町・和泉市	8,043	3,003	7,835
兵庫	尼崎市	5,189	1,897	4,921
鳥取	米子市・境港市・大山町・伯耆町・南部町・江府町・日野町・日南町・日吉津村	3,059	1,149	3,024
高知	高知市・南国市・四万十市・梶原町・香南市・香美市・宿毛市・土佐清水市・黒潮町・大月町・三原村	7,094	2,385	6,901
福岡	北九州市八幡西区・福岡市東区	7,691	3,811	7,511
南九州・沖縄	水俣市・津奈木町・芦北町・天草市・苓北町・上天草市・人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・延岡市・宮古島市	5,847	3,486	5,700
計		103,106	51,915	99,598

表2. 質問票・診察記録票等の主な内容

質問票・診察記録票	質問内容
妊婦初期質問票	婚姻状況、同居者情報、妊娠出産情報、既往歴、薬剤使用歴、ストレス、QOL、喫煙、職業、食事（飲酒含）、環境曝露、等
妊婦中後期質問票	ストレス、QOL、ストレスになる出来事、喫煙、職業、居住環境、食事（飲酒含）、食習慣、サプリメント、学歴、収入、社会的支援、環境曝露、等
妊婦初期診察記録票、妊婦健診記録票	分娩予定日、身長体重、月経異常、妊娠分娩歴、不妊症治療歴 不妊症治療歴、体重、血圧、50gGCT、等
出産時診察記録票	体重、血糖値、分娩様式、母胎感染、妊娠中に使用した薬剤、妊娠中に併発している疾患、妊娠中の栄養指導、多胎、流産、死産、性別、産科・分娩合併症、児の計測、新生児黄疸、新生児の合併症、入院、先天異常
出産後1か月健診時質問票	泣き、睡眠、子育て、愛着尺度、産後うつ、喫煙、飲酒、発熱など症状、成長記録、精神神経発達、アレルギー
出産後1か月健診時診察記録票	母体の産褥経過、児の計測、遷延性黄疸、先天異常
出生後6か月毎の質問票	疾患罹患情報、成長記録（身長、体重、）、精神神経発達（Age & Stage Questionnaire）、アレルギー アレルギー（食事） 家族関係、社会経済状況、産後うつ、親の健康、パートナーの育児参加、授乳、離乳食、授乳卒乳、食習慣、愛着尺度、睡眠、予防接種、家族関係、喫煙（受動喫煙）、飲酒、育児ストレス、睡眠、居住環境、健康関連出来事、養育環境、メディア曝露、社会的つながり、母子健康手帳の転記、など（6か月から3歳質問票）

表3. エコチル調査参加者（2012年末までに出産）の特性と全国統計データとの比較

		エコチル調査	全国統計データ	
妊婦	(n=9819)			
出産時年齢	20-29 歳	37.8 %	38.5 %	*
	30-39 歳	57.1 %	56.6 %	
生産児	(n=9635)			
単胎		98.2 %	98.0 %	**
在胎週数	満期 37~41 週	93.9 %	94.9 %	**
性別	男	51.1 %	51.2 %	*
	女	48.9 %	48.8 %	
分娩様式	帝王切開	19.7 %	19.2 %	***
出生体重	全体平均	3.00 kg	3.02 kg	**
	低出生体重児	9.1 %	8.3 %	

\* 人口動態統計2011 \*\* 出生に関する統計2010 \*\*\*医療施設調査・病院報告2011



